

笑顔・感謝

～落ち着いた雰囲気の中に活気のある学校をめざして～
3つの『あ』…『あいさつ・あきらめない・ありがとう』…をベースに

笑顔と元気！

～最後まであきらめず 走りぬこう～

5月23日(土)は、横島小学校の運動会です。『笑顔と元気！～最後まであきらめず走りぬこう』のスローガンのもと、残り少なくなった練習を一生懸命に頑張っています。

子どもたちには、「真剣に」「一生懸命に」、そして「カッコよく」と声をかけながら、励ましているところです。

当日は、赤・白の2つの団に分かれて競技をし、優勝を争います。そこで、各団長に、運動会にかける意気込みや思いを尋ねましたので紹介します。



自分で出せるだけの声を出して、全力を出し切ってみんなを喜ばせたいし、勝ち負けは気にしないで、最後の運動会だから、楽しく、元気出して、ずっと走ってがんばります。絶対に声だけは負けません。赤団のみんな、がんばろう!!
【赤団団長】

私は、団長としてみんなをまとめていきたいし、白団のみんなから「こんな白団なりたくなかった」じゃなくて、「こんな白団になれてうれしい」「白団の応援歌、かっこいいよね」という声があがるような白団にしていきたいです。白団のみんな、がんばろう!!
【白団団長】



学校では、いくつもの行事を行います。そして、子どもたちは、行事を通して成長していきます。運動会は、学校の大きな行事の中の一つです。運動会の練習及び本番を通して、また一回り成長してくれることを期待しています。

当日は、思い出に残る運動会になるよう、みんなで心を一つにして一生懸命頑張りますので、たくさんのご声援と大きな拍手をどうかよろしくお願いします。

まずは、歩く!! そして、雨の日こそ…

4月のPTA総会で、「子どもたちを歩かせてください。できれば、雨の日こそ歩かせてください」とお願いをしたところですが、現在の状況は、いかがでしょうか？

私が見るところ、入学したばかりの1年生も、ほとんどの子どもたちが、頑張っていてしっかりと歩いて登校してきてくれているようです。頼もしいです。歩いて登校してくるのが、子どもたちの「当たり前」になっていってくれると嬉しいのです。



さらには、先日の雨の日も、多くの子どもたちが、傘をさして歩いて登校してきました。雨の日こそ、強くなるチャンス、生きる力をつけるチャンスです。



『雨の日こそ歩く』。これもまた、横島小の子どもたちの「当たり前」になっていってくれると嬉しいのです。

校長室から

下の写真は、体育の授業のために、誰もいなくなった1年生教室の様子です。



1組も2組も、全員の「いす」がきちんと机の下に入っていて、机も整然と並んでいます。感動です。こういう小さなことを積み重ねていくと、やがてそれが当たり前になり、さらに次のことができるようになっていきます。小さなことの積み重ねはすごいです。小さなことの積み重ねが、大きな成長へとつながっていきます。

学校では、このようなことを大切に、小さなことをコツコツと積み上げていくことで、子どもたちの成長へとつなげていきたいと思っています。



※ どんどん気温が高くなってきて、熱中症を心配する時期となりました。熱中症を予防するための一番の対策は、何といても十分な睡眠です。できる限りの『早寝』を心がけさせてください。よろしくお願いします。